

自然・応用科学系 / 理学部情報科学科

http://koba.is.ocha.ac.jp/
http://jglobal.jst.go.jp/detail.php?GLOBAL_ID=200901066007467078

■ 研究者情報

連絡先

Email: koba@is.ocha.ac.jp

専門分野

情報科学、自然言語処理、知能情報学、機能言語学

■ 研究成果情報

ユビキタス社会のための言語情報処理・知能化技術

キーワード

ユビキタス 言語化 時系列データ Webインテリジェンス 情報検索・推薦

研究内容

■ 概要（背景・目的・内容）

研究課題は大きく分けて、言語情報処理を行うものと知能情報処理を行うものの2つに取り組んでいます。前者においては、我々の身の周りで観測される時系列データを言葉でわかりやすく説明をする「言語化」の手法を開発しています。後者においては、生活の質の向上を目指し、様々な目的に応じて食事の推薦を行う健康管理システムの開発などを行っています。

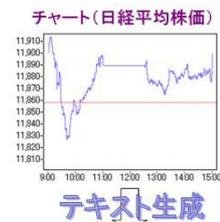
■ プロセス・研究事例

- 1) 時系列データの振る舞いを言語で説明する研究
- 2) 画像理解に基づき人物の行動を言語で説明する研究
- 3) 健康管理のためのレシピ推薦の研究

■ 潜在可能性（応用・将来展望）

データマイニング技術に基づく時系列データの言語化、など。

1) 時系列データの言語化

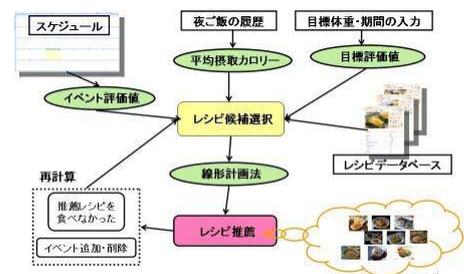


29日の東京株式市場で日経平均株価は3日続伸。終値は前日比41円29銭(0.35%)高の1万1899円60銭だった。前日28日の米株高を好感した買いが先行、寄り付き直後には取引時間で4月8日以来となる1万1900円台を回復した。その後は高値警戒感を背景にした利益確定売りなどで下げに転じる場面もあったが、再び切り返した。

2) 人物の行動の言語による説明



3) 健康管理のためのレシピ推薦



特許・著作物等の知財情報、製品化情報、あるいは社会貢献実績

・ComputerScienceLibrary13「人工知能の基礎」サイエンス社、2008年

産学官・社会連携の可能性

■ 共同研究

様々な時系列データの言語化を行う技術開発の共同研究が可能です。

■ 知見の教授・共有

言語情報処理や知能情報処理に関しての青少年向けの情報リテラシー・ワークショップを企画できます。主に高校生・中学生を対象に、人工知能や自然言語処理といった、将来身近に利用される技術の基礎を教授することが可能です。